



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」

アジア会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」

西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう」

中部部長主題 「長所を活かして生き生きと！」

クラブ会長主題 「みんなで創る例会」

2013年8月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会長 小林 滋記 副会長 森本 征夫 書記 杉山 弘時
会計 都築 正和 直前会長 小塚 英史 連絡主事 中井 信幸



今月の聖句

「めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意をはらいなさい。」

フィリピの信徒への手紙 2章4節

8月例会案内

第一例会

日時：8月8日(木) 18:30～20:30

場所：ブルーブリッコ

千種メルパルク北隣 IMYビル1F

TEL 052-936-2444

会費：2,000円

今月は納涼例会です。暑い夏を乗り切るために元
気付けをしましょう。名古屋クラブの有志の皆さん
と一緒に加藤明宏ワイズを囲んでの楽しい会です。

4月に名古屋クラブから南山クラブに移籍されま
したので名古屋クラブにとってはお別れ会、南山ク
ラブにとっては歓迎会です。知人、友人をお誘いし
参加して下さい。出欠連絡を忘れないで会長までし
て下さい。開会は18:30です。

第二例会

日時：8月22日(木) 19:00～

場所：南山YMCA

議題 1. 9月プログラム

2. 秋の特別プログラムについて

第17回中部部会及び評議会

日時：8月31日(土)

11:30～ 評議会

13:00～ 部会

会場：金沢都ホテル

登録費：10,000円

夏の一言」

我が家の夏の風物誌は毎年のことながら「ヒオウ
ギ」(別名ぬばたま)の花です。万葉集の黒髪のか
かり言葉になる「ぬばたま」の花が咲き始めました。



7月報告	在籍10名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		10名	9名	0名	100%

毎日20輪近く咲きますが、一日花なのでその日の夕方にはしぼんでしまいます。アヤメのような葉の植物で広げた扇のような葉の中から次々とオレンジ色の可憐な花を咲かせます。東山植物園では、万葉集の歌だけ看板がありますが、植物はありません。栽培種の「ヒオウギ」でなく山野に生えていたものなので高さも1メートル近くあり、20本ほどありますので中々見応えがあり、通りがかりの人にこれ何の花、と聞かれることもあります。



何年か前、蓼科高原でドライフラワーになった「ぬばたま」（真黒な実）を買ってきてその実を庭にまいたら芽が出て来ました。調べてみたらそれが万葉植物の「ヒオウギ」だったのです。花と実のアンバランスがとても面白い植物です。この花が咲くと夏であり、この花が終わりになりかけると秋風が漂い始めます。まさに我が家の夏の花です。

7月第一例会報告

日 時：7月11日（木）19：00～

場 所：八事 神戸屋

出 席：浅井、荒川、加藤、小林、近藤、杉山、
都築、中井、森本、深尾、

ゲスト：小塚さん、謝さん他3名

年次総会において以下の議題が検討されました。

1. 事業報告、決算報告とも承認されました。
2. 事業計画案、予算案とも承認されましたが、事業のあり方、予算の使い方（食事代など）には幾つか問題提起され色々討議されました。
3. 会長交代式では、小塚会長より小林新会長にバッジが渡され、新しい南山クラブの出発となりました。小林会長のリーダーシップに期待しましょう。

残念なことです、小塚会長は仕事の都合上しばらくクラブを離れることになりました。出来るだけ早く復帰されることを願います。一年間忙しい中、中部部会の立案、クラブの指導など本当にありがとうございました。休日中心の特別プロには、参加し、働いて頂けます。

4. 荒川直前中部部長より南山クラブに対しての感謝の言葉がありました。

なお、特別ゲストとして浅井君紹介の台北クラブの謝さんとコメント、その友達が参加されました



7 第二例会報告

日 時：7月18日（木）19：00～

場 所：南山YMCA

出 席：荒川、加藤、小林、近藤、杉山、中井、
深尾、森本

1. 8月例会
名古屋クラブ有志と合同で納涼例会。
2. 夏祭りの反省
3. 中部部会、中部評議会
荒川、荒川メネ、小林、都築、森本、杉山が参加

2013東北支援夏まつり報告

日 時：7月15日（木）14：00～

場 所：南山YMCA

出 席：浅井、荒川、加藤、小林、近藤、杉山、
都築、中井、森本、深尾、

今回は、例年とは少し趣が異なり南山YMCAだけでなく代官町会館からの参加もあり、「震災復興支援夏祭り」と名前も新たになりました。在名各ワイズメンズクラブが復興支援のための物資販売、催しものに取り組みました。南山クラブは例年通り「みたらし」と飲み物、その中には東北のマスカットサイダー等も担当しました。ただこの夏祭りは何か思いつきで始まったような感じが少し違和感があります。ワイズ各クラブ一人当たり1,000円を負担したのですがその使途がはっきりしていません。その1,000円をそのまま寄付した方がましな気がします。また利益として出たお金の使途もハッキリしていませんでした。復興支援と言うからには、最初から利益の使途まで知っていればもっと違った形になったかもしれません。参加して下さった方々へのアピールもYMCAとしての立場からの支援活動であることを、もっと知ってもらう必要があったと思います。



毎年やっている南山YMCA夏祭りと結局は同じでないのかな、とも思いました。もう少し計画性のある夏祭りを期待したいものです。まあ色々思うところはありましたが、例年通りと考えれば楽しい一日でした。

2013年度日韓ユースセミナー

今年度は韓国より10名（スタッフ、高校生、大学）が10名し、以下の日程で交流を深めます。

15日（木） セントレア着

YMCAで歓迎会

16日（金） 市内観光

17日（土）～19日（月）

日和田キャンプ場

20日（火） 閉会式 帰国

農場便り

農場は、今雑草との戦いの真っ最中ですが。今年はサツマイモの植え付けを例年より遅らせたこと、空梅雨等が原因なのか、ツルが伸びるより雑草の勢いが勝っています。時間を見つけては作業していますが、間もなく敗北決定になるかもしれません。暑い最中ですが秋のフェローシップのためにたとえ一本でもいいから雑草取りに参加して下さい。土、日の



どちらかでは、荒川または杉山が午前中作業しています。写真は近チャンが植えたひまわりです。7月中旬までは勢いよく空を見上げていましたが、最近の暑さにはさすがに元気をなくしている様子です。

夏休み日和田キャンプ場だより

7月19日（金）に開設準備に入り10日がたとうとしています。7月20日（土）～21日（日）にはワークキャンプとしてグランパスワイズとプラザワイ

ズと東海ワイズの方々が草刈りや清掃にお手伝いしていただきとても助かりました。

夜のＢＢＱではいささか飲みすぎた感はある、二日目はあまりエンジンがかからず、といった方もいましたが、いずれにせよ楽しい時間と共にワークキャンプを行うことができたことに感謝です。

その後もＩＣＣＰＪの台湾のリーダーと共に草刈り、清掃、備品の修理と夜１０時ぐらいまで休むことなく準備が続けられました。今年は曇る日も多く最高気温でも２５度前後、最低気温は１５度前後と暑がりです。汗かきの私でも過ごしやすいです。

ただ今年の作業で一番危険だったのは「スズメバチの巣の駆除」です。作っていたのは雨天プログラム棟の屋根の内側のでっぺん。地上１３ｍはあります。作戦を立て防護服を購入して屋根に登り、下から煙でいぶしてから殺虫剤をジェット噴射させて巣をたたき落して燃やしました。防護服も暑く、汗だくの格闘でした。格闘したスタッフ２名は(私を含む)まだ幼い子の父親で、身の危険を感じながらも子どもの顔をうかべつつ頑張りました。無事に帰還できて一安心です。

いよいよ２７日からは今年は父と子キャンプから始まり、１６組３４名の参加者がありグラウンドにはテントの花が咲きました。若いおとうさんも多く、



子どもたちと一緒に一生懸命「男の手料理」を披露してくれました。鶏のピラフ詰め丸焼き、キャベツの丸ごと煮スープ、焼きそばと盛りだくさんでした。でも一番売れたのはビールだったかも知れません。次日は川遊びをしてけっこう冷たい川で１時間半も遊びました。水遊びより途中で生き物探しや昆虫採取にかわっていく子どもたちが多かったです。昼食はおきまりの流しそうめんとＢＢＱでした。でも帰りは車なのでノンアルコールビールで我慢でした。また来年会えることを祈って解散となりました。これからまだまだキャンプが続きます。また９月のブリテンで後半の日和田キャンプ場レポートを行いたいと思います。



例会出席表

		7 ／ 11 第一例会	7 ／ 15 夏祭り	7 ／ 18 第二例会
1	浅井 昭和	○	○	
2	荒川 文門	○	○	○
3	加藤 明宏	○	○	○
4	小林 滋記	○	○	○
5	近藤 豊	○	○	○
6	杉山 弘時	○	○	○
7	都築 正和	○	○	○
8	中井 信幸	○	○	○
9	深尾 俊雄	○	○	○
10	森本 征夫	○	○	○